

高知市 

社協だより

2016 
7月
no.153



みんなあで遊ぼう☆子育てサロン

高知市内には平成28年6月末現在11ヶ所の子育てサロンが開催されています。子育て中のお母さんやお父さん、妊婦さんなど、広場にあつまってリフレッシュタイム！絵本の読み聞かせやふれあい遊びなどで楽しい時間を過ごしてみませんか？



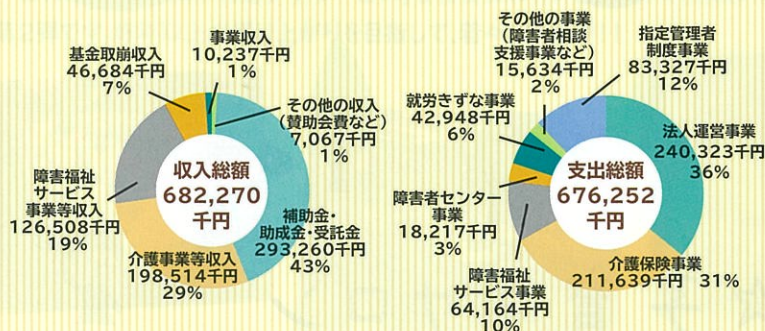
写真は介良ふれあいセンターで毎月第2火曜日に開催している子育てサロン「まかしちよき親子広場」の様子です。

- ②③ 平成27年度事業報告・決算
- ④⑤ 始動！きずな農園
- ⑥ 災害への備え～高知青年会議所との連携～・熊本県に届け！
- ⑦ 災害時にも役立つ！「あんしんキット」・南部障害者福祉センターってどんなところ？
- ⑧ 寄付のお礼・ふれあい夏祭りのご案内

高知市社会福祉協議会は、住民一人ひとりに誠実に対応し、地域住民主体の新たな
支え合いの仕組みの構築をめざした地域づくりに取り組みました！



平成27年度決算 [単位:千円]



賛助会員・特別賛助会員

多くの会員の皆様にご協力いただきました。

- 賛助会加入者数 736名
- 特別賛助会加入団体数 123団体(個人会員含む)

まごころ銀行からの助成

善意のご寄付によるまごころ銀行への預託金をもとに、記念品をお贈りしました。

- ひとり親家庭新入学児童を祝う会 9名
- 施設児童生徒の修学旅行助成金 22名
- 施設生徒の中高生卒業を祝う会 21名

支え合いのあるまちづくりの推進

お互いさまの意識づくりと地域での支え合いの仕組みの構築、地域での居場所づくりなど、「地域が主役」に向けた取組みを強化しました。

- 見守り等の地域福祉を実施する福祉委員制度の推進
⇒ 7地区社会福祉協議会93名
- できる人ができるときにできることをするボランティア「気くばりさん」登録
⇒ 311名
- 地域情報を発信する「NEWSほおっちょけん」の発行
⇒ 2ヶ月に1回発行し、延べ16,000部を配布
- 地区社会福祉協議会15地区に対し、2,520,545円の助成
⇒ 救急医療情報キット(あんしんキット)、先進地視察費用等に活用
- 福祉教育の推進
⇒ 小・中・高校生に対し、地域福祉や支援が必要な人に対する配慮や支援を学ぶための福祉教育を実施



福祉サービス利用支援等の推進

多くの問題を抱える相談者に寄り添い、相談内容に応じた支援を展開しました。

- 成年後見サポートセンター ⇒ 新規相談件数 477件
- 日常生活自立支援事業 ⇒ 実契約件数 172件
- 法人後見事業 ⇒ 実受任件数 10件
- 市民後見人養成講座 ⇒ 修了者 30名
- 生活福祉資金貸付事業 ⇒ 貸付件数 51件(貸付金額14,972,000円)
- 障害者相談支援センター北部 ⇒ 新規相談件数 511件
- 一時生活支援事業(シェルター事業) ⇒ 延べ利用人数 19名



在宅福祉サービスの推進



高齢者の在宅サービス



● 居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)

事業所名	計画数
高知市社会福祉協議会(塩田町)	525人
土佐山センターたきゆり	371人
介護センターあじさい会館	710人

● デイサービス

事業所名	延べ利用者数
デイサービスセンターふれあい	6,506人
土佐山センターたきゆり	4,817人
介護センターあじさい会館	10,099人

● ホームヘルプサービス

事業所名	延べ利用者数
高知市社会福祉協議会ヘルパーステーション	858人
介護センターあじさい会館	353人

● 外出支援サービス

事業所名	延べ利用者数
土佐山センターたきゆり	1,080人

障害者の在宅サービス



● 指定特定相談・指定児童相談

事業所名	延べ利用者数
特定相談支援事業所「しゃきょう」	73人

● ホームヘルプサービス

事業所名	延べ利用者数
高知市社会福祉協議会ヘルパーステーション	675人
介護センターあじさい会館	140人

● デイサービス

事業所名	延べ利用者数
南部障害者福祉センター	8,508人
デイサービスセンターふれあい	211人
土佐山センターたきゆり	411人



障害者の就労継続支援

就労継続支援 B型事業所「きずな」で販売している「ほおっちょけんポロシャツ(1枚2,000円)」などの売り上げにより、平均月額工賃が昨年度と比較して12パーセント向上しました！



平成27年度平均月額工賃 **10,918円**

始動!きずな農園



就労継続支援B型事業所「きずな」では、昨年11月から高知市長浜に土地を借り、農業を行っています。

この日はピーマンとなすの作付けを行うため、「きずな」利用者3名と職員が畑で汗を流しました。

5月 作物の苗植え



広々とした畑が目の前に広がります。



たっぷりと水を与えて…



畝に黒いビニールシートをかぶせていきます。



支援員に教えてもらいながら苗を植え付け



シートをトンボという道具で固定。その調子!



狙いを定めて、ビニールに丸い穴あけ

きずな



作付け完了！！大きく育てね☆

軽作業中心の作業が多い事業所「きずな」。この日参加した利用者は「初めてで慣れない作業だけれど、外での作業は気分転換にもなるし、作物を作るのはうれしい体験」と、作物を育てる楽しさを感じている様子でした。

縁の下の
力持ち！



久武 邦雄 さん

この土地を貸して下さり、毎日のように農園の様子を見に来てくださっている久武邦雄さんにきずな農園への思いをうかがいました。

土に接するという事は赤ん坊に接することと同じように、愛情を込めて作ればそれだけのものができる。農業は天候や気候に左右されるのでどうなるかわからないが、土に触れることや、毎日の変化は楽しいもの。どのように育つか楽しみです。

きずな農園の発起人、高知市社会福祉協議会 吉岡会長の構想は・・・

このきずな農園はたくさんの可能性を秘めているのです

事業所きずな
利用者の
工賃UP！

就労をめざす
生活困窮者の
就農訓練の場

耕作放棄地の
活用

近隣住民が
集まる
サロン農園

耕作放棄地を活用した農園をどんどん広げ、多くの作物を作って加工すれば、障害者の作業内容も多様になる。ゆくゆくは農家レストランを展開し、地域の人が集まる場になればと考えています。



吉岡 淳一会長

災害への備え

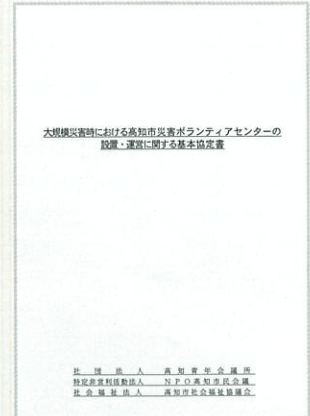
～高知青年会議所との連携～

高知市社会福祉協議会は、大規模災害時に高知市災害ボランティアセンターを迅速に設置し円滑な運営ができるよう、(公社)高知青年会議所・NPO高知市民会議と大規模災害時における基本協定を締結し、ほぼ毎月研修会等を開催するなど連携強化を図っています。

定例会の様子

(公社)高知青年会議所 2016年4月度定例会「災害VC知ってますか？～災害発生後に我々が何をすべきか～」が、4月20日(水)にサンライズホテルにて開催されました。

講師にNPO高知市民会議 山崎水紀夫理事をお招きし、「被災地支援報告と災害ボランティアセンターの役割」についてご講演いただきました。山崎理事は、会当日、熊本地震災害支援活動から一旦帰高されての参加。現地の様子や支援活動内容などタイムリーな情報をお聞きすることができました。そして、講演後のグループワークでは、大規模災害発生3日後における被災者のニーズとその対応方法などを協議。様々なニーズが想定され、自分たちに何ができるのかを考えさせられ、災害への備えの重要性が再確認できる内容となりました。



(記事 高知青年会議所)

基本協定書



講演の様子



グループワークの様子

熊本県に届け！



平成28年5月7日(土)、中央公園北入口前で熊本地震義援金の募金活動を行いました。当日は(公社)高知青年会議所、NPO高知市民会議、春野高校の生徒さんの協力のもと本協議会のスタッフを併せて約60名での募金活動。100,408円の募金が集まりました。皆様の善意の募金は高知県共同募金会を通して、被災された方々の支援に使わせていただきます。本当にありがとうございました。

また、4月から6月にかけて断続的に約27日間、熊本県熊本市や嘉島町の災害ボランティアセンターの支援に本協議会職員2名を派遣しました。この派遣で得た知識や経験を活かしながら大規模災害へ備えたいと思います。



募金活動の様子



嘉島町災害ボランティアセンターの様子

災害時にも役立つ!

「あんしんキット」



「あんしんキット(救急医療情報キット)」とは、緊急連絡先やかかりつけ医、服薬情報など、いざという時に確認できる情報を備えておくものです。高知市社会福祉協議会では、地域での見守りや支え合い活動のきっかけとして「あんしんキット」を活用していただきたく、地区社会福祉協議会を通じて紹介や助成を行っています。実際にどのようなものが説明もさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

災害時や緊急時には、体調を管理するために医療情報や緊急連絡先が役立ちます。“備え”のひとつとして、みなさんの周りの“情報”を点検してみませんか。



あんしんキット(救急医療情報キット)

「あんしんキット」に関するお問い合わせは「地域協働課」まで
TEL 088-856-5539

障害者の生活を支えるために...

南部障害者福祉センターって どんなところ?



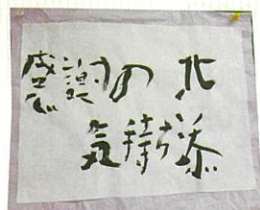
利用者の
皆さんの
力作です!

高知市百石町の南部健康福祉センター内にある南部障害者福祉センター。
ここでは、常に介護が必要な障害者に対し、日中の入浴・食事等の介助を行いながら、創作的活動・生産活動の機会を提供しています。

南部障害者福祉センターの中をのぞいてみると...



センターの中では、
利用者の皆さんが
創作活動などを
行っています。



平成28年4月から、シャワーチェアのまま入浴ができるシャワー入浴機を導入。身体への負担が少なく、リラックスした入浴が楽しめるようになりました。

南部障害者福祉センター利用希望者の見学や訪問については、事前にご連絡をよろしく申し上げます!

南部障害者福祉センター
TEL 088-878-9070



第2回デイサービスセンター ふれあい夏祭り



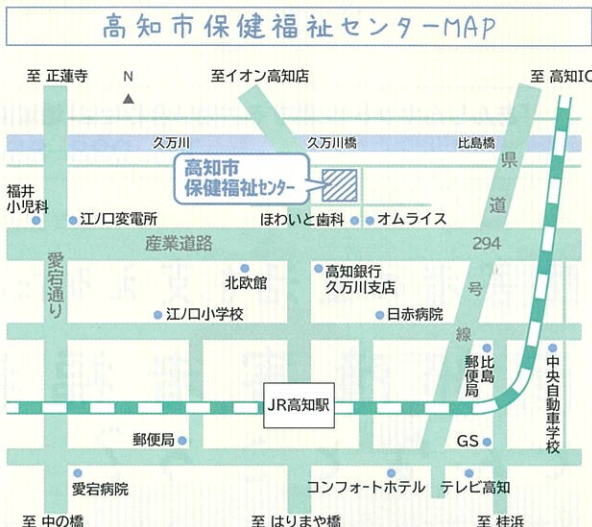
塩田町の保健福祉センター内、デイサービスセンターふれあいでは「第2回ふれあい夏祭り」を開催します。
これは【地域に開かれたデイサービス】を合言葉に、昨年始めて開催しました夏の地域ふれあいイベントの第2弾です。昨年以上の盛り上がりを目指して、着々と準備中!!



今回も地域の民生委員さんや福祉委員さんのご協力のもと、近隣の商店をはじめ、福祉団体や本協議会からたくさんの「うまいもん」が出店予定。昨年ご好評いただいたバルーンアートやカラオケ大会もありますよ。

小さいお子様から、おじいちゃん、おばあちゃん皆さんで楽しんでいただける「ふれあい夏祭り」。ぜひ遊びにきてくださいね。

- 日時 平成28年8月7日(日)
午前11時スタート
- 場所 高知市保健福祉センター
(高知市塩田町18-10)



高知市保健福祉センターへは、高知駅から徒歩約10分です。
また、イオン高知から徒歩約10分です。

ふれあい夏祭りに関するお問い合わせは「デイサービスセンターふれあい」まで
TEL 088-823-9511

たくさんのおもいやりありがとうございます

♡ ご寄付のお礼

社会福祉事業への寄付金

歌謡スタジオ ドレミ会 様
三田 純一 様

物品の寄付

故 青木 靖典 様

また、各地区の民生委員児童委員協議会の皆様に、たくさんの物品を預託していただきました。誠にありがとうございます。

社会福祉活動は、皆様の善意に支えられています。
内祝・香典返しなど、ご寄付は高知市社会福祉協議会へお願いします。

社協会員募集!

社協が取り組む様々な事業は、皆様からの会費によって支えられています。社協活動にご賛同いただける方には、賛助会員としてより一層応援していただけますよう心からお願いします。

賛助会員(福祉施設、団体、個人等でご入会いただける方)
会費一口あたり 年額500円

特別賛助会員(会社、事業所等でご賛同いただける方)
会費一口あたり 年額1,000円

社協に関して、聞いてみたいことやご意見などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

編集・発行 社会福祉法人高知市社会福祉協議会

〒780-0065 高知市塩田町18番10号 高知市保健福祉センター1F
TEL 088-823-9515 / FAX 088-823-8059

Eメール shakyo@kochi-csw.or.jp
HP <http://www.kochi-csw.or.jp/>
Facebook「ほおっちょけん」もぜひご覧ください!

🔍 ほおっちょけん 🔍